

同時資料配布先：

学研都市記者クラブ
経済産業省記者会

2017年1月5日

公益財団法人地球環境産業技術研究機構

平成28年度ALPS国際シンポジウム
ーパリ協定の下での各国の政策と対策、その課題ー
開催のご案内

2015年12月の気候変動枠組条約の第21回締約国会議（COP21）においてパリ協定が合意され、2016年11月に発効しました。世界の大多数の国が自国の温室効果ガス排出削減目標等を Nationally Determined Contributions (NDCs)として提出し、世界のほぼすべての国が排出削減に取り組む新たな国際枠組みができました。パリ協定の仕組みにおいては、各国の取り組みが重要ですが、各国の温暖化対策は成功している部分もうまくいっていない部分も混在していると見受けられます。また、英国のEUからの離脱、米国トランプ政権の誕生など、周辺環境も変化しており、世界各国における温暖化への取り組みをより良く理解しながら、より良い対策を見出していくことが重要と考えられます。

当機構では、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」（通称ALPS: ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization）を実施しています。この研究事業では、グリーン成長につながるようにするには、温室効果ガス排出削減を中心とする温暖化緩和策、および、温暖化の影響への適応策をどのように進めるべきなのか、また、どのような政策が有効なのかに焦点を当てた研究を行っています。

このたび、パリ協定の発効という歓迎すべき状況の一方で、世界各国における温暖化対策への取り組みの課題もより顕在化してきている状況において、各国の状況への理解を深めながら、今後目指すべき気候変動対応策の方向性を探るため、また本事業の成果報告会を兼ねて平成28年度ALPS国際シンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、この分野で活躍している国内外の著名な専門家をお招きし、ご講演頂きます。地球温暖化を抑制して持続可能な社会を実現するために必要な政策について、幅広い方々が最新の研究成果をもとに深く考えられる機会にしたいと考えますので多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

1. 開催概要

主催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

日時： 平成29年2月7日（火） 10:00-17:15

会場： 虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

（東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー4階）

プログラム：

- ・ 講演 国際応用システム分析研究所 副所長 ネボーシャ・ナキシエノビッチ
(仮テーマ) グローバルな視点からの考察
- ・ 講演 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事・研究所長 山地 憲治
地球温暖化リスクへの基本戦略
- ・ 講演 ベルリン工科大学 教授 ジョーグ・エルドマン
パリ協定の目標にいかにか到達するかドイツとヨーロッパの経験による提言
- ・ 講演 フィナンシャルタイムズ 環境担当記者 ピリタ・クラーク
(仮テーマ) ジャーナリストとしての視点から見た世界と英国の気候政策
- ・ 講演 アブドラ国王石油調査研究センター (講演者未定)
(仮テーマ) 中東の視点から見たエネルギー・気候緩和政策
- ・ 講演 一般財団法人 電力中央研究所 主任研究員 上野貴弘
トランプ新政権と温暖化対策
- ・ 講演 ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン 教授 ニール・ストラッシュン
短期的な政策的・社会的課題を踏まえた英国の長期排出削減目標の達成
- ・ 講演 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ
グループリーダー 秋元圭吾
パリ協定約束草案の排出削減努力の評価

(詳細は別紙リーフレットをご参照ください。)

2. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前に参加申込み下さいますようお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

本件に関するお問合せ先

- ・ シンポジウム内容・参加登録に関するお問合せ先

システム研究グループ

TEL : 0774-75-2304 FAX : 0774-75-2317

- ・ 広報に関するお問い合わせ先

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 中村、辰巳

TEL : 0774-75-2301 FAX : 0774-2-75-2314 E-mail: pub_rite@rite.or.jp

平成28年度 ALPS国際シンポジウム



パリ協定の下での 各国の政策と対策、その課題

FY2016 ALPS International Symposium
Policies and Measures by Nations under the Paris Agreement, and the Challenges

平成29年2月7日(火)10:00~17:15 (受付開始9:30)

虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB
(東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー4階)

同時通訳
あり
参加無料

主催:公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE) 共催:経済産業省(予定)



会場ご案内

虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

〒105-6305 東京都港区虎ノ門1-23-3
虎ノ門ヒルズ森タワー4階

TEL:03-5771-9201

- 東京メトロ「虎ノ門駅」1番出口 徒歩約5分
- 東京メトロ「神谷町駅」3番出口 徒歩約6分
- 東京メトロ「霞ヶ関駅」A12出口 徒歩約8分
- 都営地下鉄「内幸町駅」A3出口 徒歩約8分
- JR「新橋駅」烏森口 徒歩約11分

お申し込み・お問い合わせ

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ

〒619-0292 京都府木津川市木津川台9-2
TEL:0774-75-2304 FAX:0774-75-2317

■ <http://www.rite.or.jp/system/>

ごあいさつ

2015年12月の気候変動枠組条約の第21回締約国会議(COP21)においてパリ協定が合意され、2016年11月に発効しました。世界の大多数の国が自国の温室効果ガス排出削減目標等をNationally Determined Contributions(NDCs)として提出し、世界のほぼすべての国が排出削減に取り組む新たな国際枠組みができました。パリ協定の仕組みにおいては、各国の取り組みが重要ですが、各国の温暖化対策は成功している部分もうまくいっていない部分も混在していると見受けられます。また、英国のEUからの離脱、米国トランプ政権の誕生など、周辺環境も変化しており、世界各国における温暖化への取り組みをより良く理解しながら、より良い対策を見出ししていくことが重要と考えられます。

地球環境産業技術研究機構(RITE)では、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」(通称ALPS:ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization)を実施しています。この研究事業では、グリーン成長につながるようにするには、温室効果ガス排出削減を中心とする温暖化緩和策、および、温暖化の影響への適応策をどのように進めるべきなのか、

また、どのような政策が有効なのかに焦点を当てた研究を行っています。そして、地球温暖化問題研究で世界的に著名なオーストリアの国際応用システム分析研究所(IIASA: International Institute for Applied Systems Analysis)、米国の未来資源研究所(RFF: Resources for the Future)をはじめ、世界の研究機関とも協力しながら研究を進めています。

このたび、パリ協定の発効という歓迎すべき状況の一方で、世界各国における温暖化対策への取り組みの課題もより顕在化してきている状況において、各国の状況への理解を深めながら、今後目指すべき気候変動対応策の方向性を探るため、また本研究事業の成果報告会を兼ねて平成28年度ALPS国際シンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、この分野で活躍している国内外の著名な専門家をお招きし、ご講演頂きます。地球温暖化を抑制して持続可能な社会を実現するために必要な政策について、幅広い方々が最新の研究成果をもとに深く考えられる機会にしたいと考えますので多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

(公財)地球環境産業技術研究機構 山地 憲治

パリ協定の下での 各国の政策と対策、その課題

平成29年2月7日(火) 10:00~17:15 (受付開始9:30)

虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

(東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー4階)

主催:公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE) 共催:経済産業省(予定)

同時通訳
あり
参加無料

プログラム

10:00	開会挨拶	茅 陽一 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事長
10:05	来賓挨拶	経済産業省 産業技術環境局
10:10	講演	ネボーシャ・ナキシェノビッチ 国際応用システム分析研究所 副所長 (仮テーマ) グローバルな視点からの考察 Nebojsa Nakicenovic, Deputy Director/Deputy CEO, International Institute for Applied Systems Analysis (IIASA) Discussions from global perspectives *tentative
10:50	講演	山地 憲治 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事・研究所長 地球温暖化リスクへの基本戦略 Kenji Yamaji, Director-General, RITE Principles of a response strategy to the climate risk
11:30	講演	ジョージ・エルドマン ベルリン工科大学 教授 パリ協定の目標にいかに関到達するか - ドイツとヨーロッパの経験による提言 Georg Erdmann, Professor, Berlin University of Technology How to reach the goals of the Paris Agreement - Experiences from Germany and Europe
12:10	休憩	
13:20	講演	ピリタ・クラーク フィナンシャルタイムズ 環境担当記者 (仮テーマ) ジャーナリストとしての視点から見た世界と英国の気候政策 Pilita Clark, Environment Correspondent, Financial Times (FT) Suggestions from a journalist view on global and the U.K. climate policies *tentative
14:00	講演	講演者未定 アブドラ国王石油調査研究センター (仮テーマ) 中東の視点から見たエネルギー・気候緩和政策 (t.b.d.) King Abdullah Petroleum Studies and Research Center (KAPSARC) Views on Energy and Climate Policies in the Middle East *tentative
14:40	休憩	
15:00	講演	上野 貴弘 一般財団法人 電力中央研究所 主任研究員 トランプ新政権と温暖化対策 Takahiro Ueno, Senior Research Scientist, Central Research Institute of the Electric Power Industry (CRIEPI) The Trump administration and U.S. climate policy
15:40	講演	ニール・ストラッシャン ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン 教授 短期的な政策的・社会的課題を踏まえた英国の長期排出削減目標の達成 Neil Strachan, Professor, University College London (UCL) Achieving long-term UK emissions reductions target in the light of short-term political and societal challenges
16:20	講演	秋元 圭吾 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ グループリーダー パリ協定約束草案の排出削減努力の評価 Keigo Akimoto, Group Leader of Systems analysis Group, RITE Evaluations on Emission Reduction Efforts of Nationally Determined Contributions under the Paris Agreement
17:10	閉会挨拶	本庄 孝志 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 専務理事

参加ご案内

1月31日(火)までに同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。当日はFAXされた申込書を受付にご提出ください。
※定員(200名)になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。
ご提供いただいた個人情報は、今後当機構の関係するイベント等のご案内のために利用させていただくことがあります。
ご不要の方は、その旨をお知らせください。

平成28年度 ALPS国際シンポジウム
パリ協定の下での各国の政策と対策、その課題

F A X 参加申込書

この用紙に必要事項をご記入の上、**1月31日(火)**までにFAXでお申込みください。
申込書の受領をもって受付完了とさせていただきます。
当日はこのFAX申込書を受付にご提出ください。

日 時：平成29年2月7日(火) 10:00～17:15 (受付開始9:30)
場 所：虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB (東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー4階)
アクセス方法：東京メトロ「虎ノ門駅」1番出口 徒歩約5分 / 東京メトロ「神谷町駅」3番出口 徒歩約6分 /
東京メトロ「霞ヶ関駅」A12出口 徒歩約8分 / 都営地下鉄「内幸町駅」A3出口 徒歩約8分 /
JR「新橋駅」烏森口 徒歩約11分

ご 氏 名	フリガナ	E-mail アドレス	
ご所属機関	フリガナ		
ご所属部署		お 役 職	
所 在 地 (ご住所)	(〒 -)	電 話 番 号	

※出席希望者多数の場合は先着順となりますので、あらかじめご了承ください。

※申込用紙一枚につき、お一人のお申込でお願いします。(複数名ご出席の場合は、お手数ですが本用紙のコピーをお使いください。)

※ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、RITEのイベント情報等のご案内のために利用させていただくことがあります。

シンポジウム当日は会場受付まで本申込書をお持ちください。

お申込み・
お問合せ先

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE) システム研究グループ
TEL 0774-75-2304 FAX 0774-75-2317 www.rite.or.jp

通 信 欄

今回の国際シンポジウムには参加しないが、所属・住所変更あり

・ご氏名

・ご所属機関

・ご所属部署・役職

・ご住所 〒

今後、案内状の送付は不要 その他()